

世代を超えて愛される施設を目指して



こざかい葵風館



七夕飾り

豊川市小坂井生涯学習センター(愛知県)

公民館の沿革・年表

- 昭和47年4月 小坂井中央公民館 会館
- 平成22年2月 豊川市・小坂井町合併により、小坂井生涯学習会館として引き継ぐ
- 平成26年6月 「豊川市公共施設適正配置計画」策定 小坂井エリアの施設再編プロジェクト 開始
- 令和3年4月 豊川市生涯学習会館条例を廃止し、豊川市生涯学習センター条例 施行 (小坂井生涯学習センターに名称変更)
- 令和3年5月 小坂井生涯学習センター機能を有する複合施設「こざかい葵風館」開館

左図・写真の説明など (PRポイントなども可)

- こざかい葵風館 (きふうかん) 外観 (左上画像) 合併、条例変更、施設移転・・・怒涛の歴史を歩んできた小坂井生涯学習センターは現在、複合施設「こざかい葵風館」内で、地域の生涯学習拠点として運営している。こざかい葵風館には、生涯学習センターのほか、支所、児童館、図書館があり、幅広い年齢の方々が訪れる。複合施設ならではの特色を生かし、ふらりと立ち寄った人が楽しめる企画を随時実施している。(左下画像)

公民館情報		1. 公民館対象人口	21728人	3. 来館者のインターネット接続環境	無線LAN (Wi-Fi等)
		2. 建物設置年月日	令和3年5月2日	4. 来館者のインターネット接続最大端末数	300台
5. 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> その他 ()				
6. 来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 3671人 <input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 42286人 <input type="checkbox"/> 講演会、展示会等 人 合計 45,957人 <input type="checkbox"/> その他 0人 ()				
7. 職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 兼任 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤 5人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人 (職員のうち社会教育主事有資格者の数 1人 職員のうち社会教育士の数 0人) 合計 7人				
8. 予算	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村予算 <input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input type="checkbox"/> 寄附等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
9. 公民館運営審議会	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他 ()				
10. 公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	<input type="checkbox"/> 子育て支援 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの体験活動 <input type="checkbox"/> 子ども食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 若者のまちづくり参画 <input checked="" type="checkbox"/> 健康づくり <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の学び支援 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> ICTの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 防災 <input checked="" type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> ボランティア養成 <input checked="" type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり <input type="checkbox"/> 日本語を母語としない住民の学び支援 <input type="checkbox"/> 自主夜間中学 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (地域交流の場づくり、企業等との連携)				
11. 施設の特徴、魅力	<input checked="" type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 生涯学習センター <input checked="" type="checkbox"/> その他 (市役所支所、児童館、福祉相談センター) <input type="checkbox"/> 自由記述 ()				
12. 各種事業等で連携・協働している団体等 (団体名記述)	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園・保育所 <input checked="" type="checkbox"/> 小中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高校 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 各種団体 <input checked="" type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 博物館 <input type="checkbox"/> 青少年教育施設 <input type="checkbox"/> その他 (愛知県立小坂井高等学校生徒会、豊川市立小坂井東小学校、豊川市立小坂井西小学校、豊川市立小坂井東保育園、地元企業等)				

豊川市小坂井生涯学習センター

OPEN 9:00~22:00

TEL 0533-72-2165

HP <https://www.city.toyokawa.lg.jp/shisetsu/bunkakyoiku/shogaicenter/kozakaicenter.html>





1. 取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

小坂井生涯学習センターは、令和3年5月に、市内初の図書館や児童館、支所を内包した複合施設「こざかい葵風館」のオープンに伴い移転した。複合施設ならではの利便性の高さがあり、移転後は、これまで利用していなかった世代も含め、多くの団体が小坂井生涯学習センターを利用している。地域住民の希望『多世代交流』のコンセプトにより、独自の取組として、小坂井生涯学習センターが施設全体を巻き込んで、地元高校や大学との連携等、様々な企画を実施している。

2. 取組内容（力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など）

多くの人が集まる複合施設ならではの特色を生かし、『様々な世代が交流できる』企画を実施している。また、講座としては、中学校区ごとに講座を設定する"地域生涯学習講座"や"放課後子ども教室"、市民が講師となって開催する"とよかわオープンカレッジ"など、様々な世代にフォーカスを当てた活動を行っている。

【愛知県立小坂井高等学校生徒会のクリスマス展示（若者のまちづくり参画）】

地元の高校生に依頼し、ロビーにクリスマスの飾りつけを設置している。飾りのデザインや製作をすべて高校生が行い、令和3年度は風船で作るクリスマスツリー、令和4年度はプレゼント山盛りの「そり」など、創意工夫あふれる飾りつけをした。飾りつけ当日は、児童館に遊びに来ていた子どもと高校生が協力して飾りつけを行った。高校生にとって地域に貢献できる機会となった。

【弱いロボット博inこざかい葵風館（その他 企業等との連携）】

県内の豊橋技術科学大学の研究室と連携し、「弱いロボット」とのふれあいイベントを実現している。弱いロボットはひとりでは何もできないからこそ、人に寄り添いコミュニケーションをとる必要がある。話しかけてあげたり、じっと待ってあげたりと、ロボットとの交流を通して、来場したさまざまな世代が展示を楽しんだ。



クリスマス展示



弱いロボット博

3. 取組による成果や効果

●弱いロボット博では、記者発表等を活用したことで、ももとの来館者だけでなく、弱いロボットを目当てにこざかい葵風館を訪れる方もいた。中には初めて施設に来たという方もいた。施設に対する地域住民の関心を向上させる効果があった。

●小坂井生涯学習センターは、中学校区で唯一の生涯学習拠点であり、市内外を問わず利用者の申込があるため、市内で最も利用率の高い生涯学習センターとなっている。日々サークル活動や講座が開催され、地域住民の生涯学習活動を支えている。また複合施設であることや多世代交流の取組により、若い世代の利用者が多く、ダンス練習やゲーム大会を行うなど、多数の若者の姿が見られた。



子ども会でも利用する様子

4. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

令和3年度は、こざかい葵風館4課会議として、小坂井生涯学習センターを所管する生涯学習課・図書館・児童館所管課、市役所支所の職員と共にイベントを企画する機会を設けた。企画した取組を市の公式SNSやホームページに掲載し、地域住民や普段生涯学習センターを訪れていない方々にも届くよう工夫している。現在でも現場の職員同士で企画を協議し、こざかい葵風館全体の活性化に努めている。

5. 公民館として大切にしていること、大切にしている考え

小坂井生涯学習センターでは、中学校区ごとに配置している生涯学習指導員（退職教員の会計年度任用職員）と生涯学習推進員（地元住民）が、地域のニーズに合わせた"地域生涯学習講座"を企画している。施設にこだわらない柔軟な生涯学習計画体制で、多くの地域住民が生きがいをもって心豊かに暮らしていけるよう、生涯学習活動を支援する。地域生涯学習講座の中には、地元の歴史を学ぶもの、地元企業との連携で開催されるものもあり、地域色豊かな講座が展開されている。



地域生涯学習講座

6. これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど。

今後も複合化施設ならではの特色を生かし、図書館や児童館といった施設と連携した企画を立てていく。また、中学校区ごとに企画するという地域のニーズに寄り添った仕組みを生かし、参加した方が『自己の生涯学習に関心をもつきっかけ』となるような講座・教室を企画していく。様々な活動とおして、地域全体の生涯学習の推進に貢献したい。



こざかい葵風館1周年展